

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科四年制 マンガコース											
制作実習 5											
対象	3 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	90	単位	3
担当教員	目白花子、梁文秀			実務 経験	有	職種	漫画家、アシスタント				
授業概要											
アニメ、マンガ、イラスト分野に分かれ、工程別の制作技法を学びます。											
到達目標											
(目白) アイデアに基づいたオリジナル作品の制作のために必要な知識・技術を身につける。(梁) 漫画制作する際に必要な技術を習得する。アナログを基礎とし、デジタルも導入する。											
授業方法											
毎回、レクチャーを実施し、その後、制作を行う。											
成績評価方法											
定期課題の提出率、完成度で評価。遅刻、欠席、早退により減点。											
履修上の注意											
授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
参考書・参考資料等は授業中に指示する											
回数	授業計画										
第1回	正面・パースとドアの開閉の描き分け方										
第2回	階段とドアノブの描き方と角度調整方法										
第3回	スマホ・携帯電話の描き方と画面比率（3：4・16：9）の作り方										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科四年制 マンガコース	
制作実習 5	
第4回	自然物（草・木・葉・土・石・岩）の描き方
第5回	スクリーントーンテクニック（入道雲と月夜の作り方）
第6回	動物（犬・猫）の描き方と質感の入れ方
第7回	自動車外観の描き方と金属質感の入れ方
第8回	3点パースを使った建物の描き方（分割法の応用）
第9回	自動車内部の描き方と人物の座らせ方や構図のつくりかた
第10回	爆発効果の入れ方（筆ペン・カケアミ・トーン）
第11回	オートバイ（スクーター）の描き方と背景流線の入れ方
第12回	オートバイ（ネイキッド）の描き方と質感の入れ方
第13回	自転車の描き方と構図の取り方
第14回	拳銃（オートマチック）と曲がった廊下の描き方
第15回	拳銃（リボルバー）とメタル質感の入れ方

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科四年制 マンガコース	
制作実習 5	
第16回	画面を構成する(1)。画面内におけるモチーフの構成を考慮しながら、描画する
第17回	画面を構成する(2)。観察力を養う
第18回	画面を構成する(3)。描画力を養う
第19回	画面を構成する(4)。画面の完成度を高める
第20回	質感を高める(1)。モチーフの質感に対する理解を深める
第21回	質感を高める(2)。高レベルの質感の描写の仕方について理解を深める
第22回	質感を高める(3)。立体的な描写について理解を深める
第23回	質感を高める(4)。質感を活かした描画課題を制作する
第24回	作画スタッフとしての技術(1)。プロフェッショナルとしての理解を深める
第25回	作画スタッフとしての技術(2)。ディテールについて理解を深める
第26回	作画スタッフとしての技術(3)。詳細なディテールにより作画力を養う
第27回	作画スタッフとしての技術(4)。効率的な描画方法について理解を深める

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科四年制 マンガコース	
制作実習 5	
第28回	オリジナル作品制作(1)。出版社に応募可能な作品・画面についての理解を深める
第29回	オリジナル作品制作(2)。自分の考えで作品を構成する
第30回	総評、講評